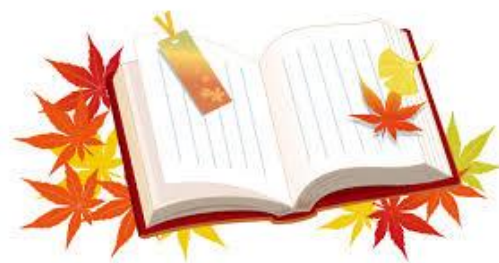


# 熱 砂

## これから近づく過ごしやすい季節に…

「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」等々、〇〇の秋という言葉はたくさんありますが、春・夏・冬についてはなかなか言葉が浮かんでできません。改めて考えると不思議です。理由について諸説あるようですが、例えば「日本人は稲作を中心とした農耕民族であるため、収穫を終えた後は時間的余裕ができる」「気候が涼しくなり活動しやすくなる」「食べ物がたくさん取れる」「生き物としての本能で、夏に弱った体を元に戻そうと食欲がわく、また冬に向けて脂肪を蓄えようとする」といったところでしょうか。ともかく、“活動するには最も環境が整った季節”ということになります。

ドバイでは秋を感じるのはなかなか難しいですが、それでも暑さのピークが過ぎ（まだまだ暑いですがね）、少しずつ過ごしやすくなりますし、日も短くなってきます。子供たちには、生活や活動の範囲を広げたり、何かに集中してじっくり取り組んだり、興味があるのに挑戦できなかったことに思い切ってトライしたりするなどして、自分自身を成長させてほしいと願っています。



## 今年はこちら「熱沙祭！」

今年度より隔年開催となりました「熱沙祭」がいよいよ始動しました。9月22日（日）から熱沙祭特別時間割が始まり、本番まで計15時間の練習を行います。既にご家庭では、せりふを懸命に覚えようとする我が子の姿が見られたり、食卓では熱沙祭が話題になっていたりするのではないのでしょうか。校内でもせりふや動作、衣装のことを話し合う子供たちの姿があらこちらで見られます。

熱沙祭では「かかわり合い」を通して、互いに協力してより良いものを創り出すことへの喜びを味わうことを目標としています。当日（10月11日）は是非ご来校いただき、普段は見ることのできないお子様の姿をご覧いただければと思います。ご家庭におかれましても、ぜひ励ましのお声がけをしていただければ幸いです。



# 今年からはこれだ「ロックなおざね！」

3年間続け、子供たちにも親しみのあるDJSソーランでしたが、今年度より心機一転、演舞を変更しました。HPにも掲載してありますが、その名も「ロックなおざね」。現在の埼玉県熊谷市を本拠地とした平安時代末期から鎌倉時代初期の武将、熊谷直実（くまがい なおざね）は、いわゆる源平合戦のひとつである一ノ谷の戦いで活躍しました。そんな直実に因み、熊谷市に伝わる民舞の「直実節」を現代風にアレンジした踊りとなります。



2学期はじめより朝のさわやかタイムや体育の授業で練習に励んでいます。やはり最初は動きがぎこちなかったものの、さすがDJSの子供たち。すぐに動きを覚え、日を迫る毎に動作も滑らか、かつ大きくなってきました。扇子を使つての練習となると、やはり見栄えがします。PTA秋祭りで披露させていただきますので、どうぞお楽しみに。



## 「つたえよう、楽しい学校生活」！！

—相手意識を持ち、伝えたいことを表現しよう—

G3では国語科の学習「つたえよう、楽しい学校生活」の集大成として、1年生に向け発表会を開きました。まず、子供たちが一人ずつ、発表する内容を決め、それを基に次の4グループを編成しました。

- ①国際ナショナルスクールについて
- ②DJSの運動会について
- ③3年生から始まる教科について
- ④DJS独自の行事について

その後、グループ毎に発表内容や順番、時間配分等を話し合い発表準備を進めていきました。本番では事前に用意した発表メモを見ながら、実物を見せたり、実際に動いてみたりと1年生が分かりやすいようにする工夫が多く見られました。また1年生に視線を合わせ、堂々と発表していました。

今回の発表会のめあては、「伝えたい目的と内容をはっきりと決め、言葉遣いや視線などに注意しながら話す。」です。相手意識をしっかりと持ち、自分の考えなどを伝える力や表現力を高めることによって、社会性や協調性を培っていきけるような学習や体験を積み重ねていきたいと思ひます。

